



報道発表資料の配付日時 6月1日(水) 16時00分

発表項目 (行事名)	留萌振興局長及び管内8市町村長による共同メッセージの発出について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、北海道新型コロナウイルス感染症対策本部において、感染の拡大を防ぐため、引き続き、道民の皆様に「3つの行動」の実践を呼びかけるとともに、ワクチンの接種の検討について働きかけを行うこととしたところです。</p> <p>また、今後、気温や湿度が高くなる季節を迎え、熱中症のリスクが高くなる懸念などもあることから、国から示された「マスク着用の考え方」等を参考に、場面に応じた適切な対応について、併せて周知を行うこととしました。</p> <p>改めて、基本的な感染防止行動を効果的に働きかけるため、別紙のとおり留萌振興局長と管内8市町村長と連名のメッセージを発出しましたので、お知らせします。</p>		
参考	共同メッセージは、令和2年度に2回、令和3年度は12回、令和4年度は1回発出しています。		

報道(取材)に当たってのお願い	道民の皆様に広く周知するため、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	留萌振興局地域創生部地域政策課 地域政策課長 田中 麻衣子 電話 ダイヤルイン 0164-42-8420 (内線2150) 留萌振興局地域創生部地域政策課 地域政策係長 江口 貴之 電話 ダイヤルイン 0164-42-8421 (内線2181)		
-------------	---	--	--

感染拡大防止に向けた 留萌管内の皆様へのお願い

3つの行動の実践について

1 基本的な感染防止行動の徹底を

- ✓ 三つの密（密閉・密集・密接）の回避
- ✓ 人と人との距離の確保、マスク（不織布推奨）の着用、手指消毒
- ✓ 特に「換気」など、屋内での感染防止行動を。

2 飲食の時は

- ✓ 短時間、大声を出さず、会話の時はマスクを着用しましょう。
- ✓ 特に大人数や普段合わない方との飲食の際は、より一層の徹底を。
- ✓ 北海道飲食店感染防止対策認証店を利用しましょう。

3 感染に不安を感じる時は

- ✓ ワクチン接種の有無にかかわらず、検査を受けましょう。（無症状の方に限ります。）
- ✓ 発熱等がある場合は、外出や移動を控え、医療機関を受診しましょう。

ワクチンの接種について

発症・重症化予防のため、**ワクチン接種**の積極的な検討を

- ✓ 若年者でも、重症化や後遺症が生じることがあるので**3回目接種**を
- ✓ **60歳以上の高齢者などの接種対象者**は、重症化予防のため**4回目接種**を
- ✓ 1～2回目接種において副反応が強く出た方などは、**北海道ワクチン接種センター**でノババックスワクチンの接種の検討を

マスクの着用について

マスクに関しては、**気象状況**や、**屋内外などの場所**、**会話の有無**などの**場面に応じて着用**しましょう。

令和4年（2022年）6月1日

北海道留萌振興局長、留萌市長、増毛町長、小平町長、
苫前町長、羽幌町長、初山別村長、遠別町長、天塩町長

新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策として、マスク着用は極めて重要です。一方、これから気温・湿度が高くなる季節を迎え、熱中症のリスクが高くなる懸念などがあるため、マスク着用の考え方などについて、国から取扱いが示されました。道民の皆さまにも、引き続き、適切にご対応いただきますようお願いいたします。

マスク**推奨**

マスク**必要なし**

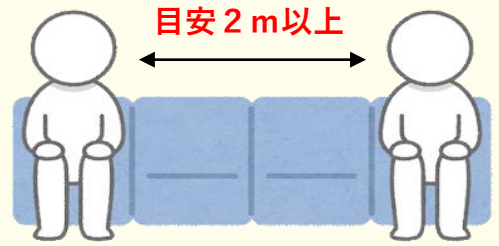
屋内

※外気の流入が妨げられる、建物の中、地下街、公共交通機関の中など

会話をほとんどしないが、距離が確保できない場合

人との距離にかかわらず、会話をする場合

他者との距離が確保できており、会話をほとんどしない場合



近い距離で会話をする場合

屋外

・会話をしないにかかわらず、2m以上を目安として他者と距離が確保できる場合

・人との距離は確保できないが、会話をほとんどしない場合



※夏場については、熱中症防止の観点から屋外の「マスク必要なし」の場面で、マスクを外すことを推奨

※お年寄りと会う時や病院に行く時などハイリスク者と接する場合にはマスクを着用しましょう

小学校就学前の児童について

2歳児未満: マスク着用は奨めない

2歳以上: 保育所等では、人との距離に関わらず、マスク着用を一律には求めない

